

奄美大島モニターツアー－旅行記

1.日時 9月26日(水)～9月27日(木)

2.参加人員 28名にて奄美大島 弾丸視察

3.旅程

【1日目】

中部空港(7:50)⇒「SKY635」⇒鹿児島空港(9:15)(10:25)⇒「SKY635」⇒奄美空港(11:10) ==
ばしゃ山村【昼食・見学】== 奄美パーク == 黒潮の森マングローブパーク【カヌー体験】== ホテルウエストコース
奄美Ⅱ(名瀬)…………(徒歩4分)…………奄美サンプラザホテル(懇親会)

【2日目】

ホテル(9:30) == 大浜海浜公園 == Hビッグマリン奄美 == 奄美カントリークラブ == 西郷南洲流謫跡・
愛加那の泉・西郷松(車窓) == 浜千鳥館(昼食見学) == 大島紬村(見学) == 奄美大島ホテルリゾート
コーラルパームス == あやまる岬 == 奄美空港(18:25)⇒「SKY388」⇒鹿児島(19:15)(20:00)
⇒「SKY638」⇒中部空港(21:15)

ばしゃ山村 奄美空港から車で10分。奄美で一番ビーチに近いホテル セット和定食 ¥1200 税別

奄美体験をすることができるけんむん村が隣接され、各種プログラムあり。ホテルについては築年数が経過している。

奄美パーク 奄美の自然、歴史、文化を映像や展示などで楽しく学び、また最新の観光情報を提供している。

奄美の自然に魅了された不遇の天才画家・田中一村の数々の傑作を展示する美術館が併設しており、この美術館を目的として来場する方も多い。

黒潮の森マングローブパーク 平成13年7月20日「黒潮の森マングローブパーク」にオープン。豊かな自然や歴史、文化の特性を生かし、四季を通して色々と見所いっぱいの自然回帰型の観光施設 カヌー体験と入場料を含めて¥2,000 カヌー体験をする方としない方がいる場合には展望台その他体験ありの場合は1時間30分必要。

ホテルウエストコーストⅡ (2018年5月16日オープン) 総部屋数112室。館内設備: 大浴場、サウナ、全館禁煙ルーム
大浜海浜公園 名瀬市内から約20分 東シナ海に沈む夕日が絶景 海洋展示館には、奄美大島近海に生息する様々な海の生き物を飼育展示、亀へのえさやり 9:50～ 1日数回 ビデオ20分

Hビッグマリン奄美 目の前のビーチは「湾」になっているので、いつでも穏やかで海水浴に最適です。釣りを希望するグループには船手配において堪能である。貸別荘タイプを笠利町喜瀬 打田原ビーチ目の前(奄美空港から15分)に貸別荘を2棟所有。

奄美カントリークラブ コースの随所から東シナ海が見渡せる広陵コース 各ホールとも距離が長く戦略性に富んでいる。キャディがパートを含めて11名のみ。平日はおおよそOKだが、週末のキャディ付は厳しい。

西郷南洲流謫跡 西郷ゆかりの品や、勝海舟が碑文を書いた石碑などを見ることが可能であるが、個人所有のものなので、見学には要注意【入場料金】小中学生100円 高校生以上200円
【開館時間】午前10時～午後4時00分【休館】不定休なので必ず予約が必要
【問合せ先】龍 昭一郎 電話0997-53-2897

愛加那の泉 愛加那が使ったとされる井戸 西郷が愛加那のために用意した畑の目の前にある

西郷松 西郷隆盛が乗船した福德丸のとも綱を結びつけた老松。現在は松枯れで伐採され、看板のみ

浜千鳥館 高倉、浜千鳥、じょうごの三大黒糖焼酎ブランドを有する酒造所奄美大島酒造の工場 敷地内にある食事処と売店。モダンな建物で目立つが中はファミリーレストラン風でテーブルが並び気楽に食事ができる。鶏飯が1080円 奄美大島酒造で製造している黒糖焼酎は、100%奄美大島産純黒糖のみを使用しています。

大島紬村 本場奄美大島紬の織元が運営する大島紬の観光庭園 見学&ショッピング 約45分
入館時間：9:00~17:00 入場料：大人500円（団体割引あり）子供200円（小・中学生）
ショッピングのみのご利用は無料 約1万5千坪の敷地に本場奄美大島紬生産工場をはじめ、亜熱帯植物等を庭園内で見ることができます。

ホテルリゾート、コーラルパームス 奄美大島北部の美しい珊瑚礁の海を臨む絶好のロケーション客室は34部屋、全室オーシャンビュー。築年数は古い。まわりにはなにもないため、ホテル内のみ。エステプログラム ツアーデスクを有し、スタッフ対応。

あやまる岬 奄美十景にも数えられる景勝地で、岬からはさんご礁の海が一望。「あやまる」の名前は、こんもりと丸い地形が綾織のマリに似ていることに由来。ファミリーで楽しめる公園、グランドゴルフ場が整備されている。

総括：奄美大島へは初めてあるので、今後の伸びしろとしては期待できる。観光がいまからであるので、大団体には厳しい環境である。バス会社数、バス台数、ガイド数を含めての限りもある。ベストシーズンは2月から3月。但し、2月はスポーツ団体で混雑している。自衛隊も新規常駐予定もあるために、島自体の経済活動には期待がされている。

観光素材としては体験型もいくつかあるので、2泊3日で十分に企画ができる。海がきれいなのであるが、天気にされる部分は多い。カヌー体験については奄美大島観光には必須と感じた。

今回は南部 加計呂麻島観光をしていないので、すべてを見ていないが、奄美大島に訪れることができたので、今後の販売促進に大いに役立った。

また、スカイマークにおける前方席6席において“あしながシート”という当日空席のみ¥1,000（1セクター）があるので、この点も活用（1ドリンク、タブレット利用、荷物優先）することをお客さんにアナウンスしていきたい。



大浜海浜公園



黒潮の森マングローブパーク



愛加那の泉